

水俣・芦北地域戦略プラットフォーム 第13・14回地域戦略検討会 のお知らせ

(第28・29回課題検討会)



『円卓会議と市民参加』シリーズ②

「エネルギーと産業
円卓会議」と
市民参加 (7月23日)

『円卓会議と市民参加』シリーズ③

「観光と公共交通
円卓会議」と
市民参加 (8月6日)

前回から始まったシリーズ『円卓会議と市民参加』。前は各円卓会議間での情報共有を目的としましたが、続く2回目・3回目は、個々の円卓会議や分科会にスポットをあてて、個別に議論を深めていきます。

例えば、なぜ“市民は説明を聞くだけ”になってしまったのか、なぜ“自分の分科会がどこのかわからない”ということが起きてしまったのか… それぞれの円卓会議における固有の経緯を押しえながら現状を議論し、今後の状況改善や展開について「市民参加と協働」の視点から具体的に検討していきます。多くの方々のご参加をお待ちしております。

なお、『円卓会議と市民参加』シリーズの4回目は、9月25日の開催を予定しています。

話題提供 **各円卓会議 市担当者・メンバー**

*それぞれの円卓会議から報告者をお招きし、お話をいただきます

コーディネート **宮北隆志** [熊本学園大学 水俣学現地研究センター長]

日時 エネルギーと産業: 7月23日(月) 19:00~21:00

観光と公共交通: 8月6日(月) 19:00~21:00

場所 **熊本学園大学 水俣学現地研究センター**

水俣市浜町2-7-13(水俣市公民館裏、婦人会館向かい) TEL・FAX 0966-63-5030

「水俣・芦北地域戦略プラットフォーム」世話人会・事務局
熊本学園大学水俣学研究センター 藤本延啓

「水俣・芦北地域戦略プラットフォーム」とは

「負の遺産」としての水俣病事件をベースに、人間としての生き方、日々の暮らし、地域社会(教育、環境、福祉、経済、政治など)のあり様を問い直そうとする市民、NPO、研究者、民間事業者、行政職員など多様な関係者の“出会いの場、学習の場、討議の場”であり、また、“新たな価値(生活文化)を創造する「場」”として位置づけられた舞台(プラットフォーム)です。